

国指定史跡への経緯

杉山城跡はこれまで高度な築城技術から「後北条氏の城」として広く認識されてきましたが、学術的な裏づけはありませんでした。そこで嵐山町では「比企中世遺跡検討委員会」の指導を得て平成14年度から18年度にかけて5次の学術発掘調査を実施しました。その結果、城跡の年代が15世紀末から16世紀前半であり、後北条氏の時代ではなく、それ以前の関東覇権をめぐる山内・扇谷両上杉氏と古河公方による三つ巴の抗争が繰り広げられていたなかで山内上杉氏により造られた城であったことがわかりました。

こうした学術的な成果により、杉山城跡が高度な築城技術の特徴をもち、良好な保存状態で当時の政治・軍事の様相を良く示していることが高く評価され「比企城館跡群」のひとつとして平成20年に国史跡に指定されました。



ヤマユリ

井戸跡から本郭西側にかけてヤマユリが自生しています。花の見ごろは7月上旬から中旬です。また、城跡一帯では、春の桜やツツジ、秋の紅葉が楽しめます。

雑木林

城跡の大部分は、クスギやコナラなどを主体とする雑木林であり、貴重な里山景観となっています。



ボランティア

杉山城跡は、地元の杉山地区を中心につくられた「杉山城跡保存会」の活動のひとつとして毎年、数回大掛かりな下草刈りが行われたり、隣接する玉ノ岡中学校の生徒による遊歩道の整備、竹林の間伐などが行われ、地域と密着した保存活動が進められています。



問合せ

埼玉県比企郡嵐山町教育委員会 文化スポーツ課
〒355-0211 埼玉県比企郡嵐山町大字杉山 1030-1 ☎0493-62-0824

嵐山町 HP

<http://www.town.ranzan.saitama.jp>

杉山城跡 HP

<http://ranzan-sugiyama.jp/>